

# INFORMATION

No. 27010

平成27年9月8日

## 検査内容変更のお知らせ

この度、下記のとおり検査内容の変更をさせて頂きたくご案内申し上げます。

### 記

#### 【変更項目及び変更内容】

検査の手引き掲載頁	項目コード	検査項目 (別名)	変更箇所	新	現行	変更理由
64	3049	抗利尿ホルモン (ADH, AVP)	検体量	血漿1.5 mL	血漿2.2 mL	検査内容 変更
			報告	6~8	7~9	
			基準値 (単位)	水制限 4.0以下 自由飲水 2.8以下 (pg/mL)	3.8 以下 (pg/mL)	
			備考	採血後、速やかに血漿分離してください。 溶血でのご依頼は避けてください。		

抗利尿ホルモン (antidiuretic hormone: ADH) はアルギニンバソプレシン (Arginine vasopressin: AVP) ともいわれ、視床下部で合成され下垂体後葉に蓄えられる下垂体後葉ホルモンです。

従来法では、中枢性尿崩症の治療薬デスマプレシン投与中の患者検体では高値になることが報告されておりましたが、本試薬ではデスマプレシンとの交差性が低い抗体を使用することにより、特異性が高まることが期待されています。

【変更日】 平成27年9月17日 (木) 受付分より



一般社団法人

福岡市医師会臨床検査センター

〒814-0001 福岡市早良区百道浜1丁目6番9号 TEL(092)852-1506 FAX(092)852-1510